

まち三鷹の創造に向けて 事情をお知らせします～

市が提供するさまざまな行政サービスは、市民のみなさんの税金などによってまかなわれています。この内容をお知らせするために「財政事情の公表」として年2回(6月・12月)行っています。今回は、平成15年度決算の概要と平成16年度上半期の財政状況の主なものについてお知らせします。

⇒ 財政課 ☎内線2124

平成15年度歳入歳出予算の各会計別決算概要

	予算現額	歳入決算額	収入率	歳出決算額	執行率
一般会計	561億3,985万円	553億6,825万円	98.6%	536億 833万円	95.5%
国民健康保険事業特別会計	128億5,316万円	126億6,609万円	98.5%	126億2,691万円	98.2%
下水道事業特別会計	32億8,290万円	31億7,466万円	96.7%	31億5,651万円	96.1%
再開発事業特別会計	26億6,621万円	24億8,683万円	93.3%	22億 137万円	82.6%
老人医療特別会計	130億4,642万円	126億2,283万円	96.8%	126億1,462万円	96.7%
老人保健施設事業特別会計	3億7,339万円	3億4,631万円	92.7%	3億3,518万円	89.8%
介護保険事業特別会計	69億3,305万円	69億1,905万円	99.8%	65億7,257万円	94.8%
受託水道事業特別会計	25億7,230万円	24億1,841万円	94.0%	24億1,840万円	94.0%
合計	978億6,728万円	960億 243万円	98.1%	935億3,389万円	95.6%

平成15年度三鷹市一般会計の歳入歳出決算の総額は、歳入が960億243万円、歳出が935億3389万円です。前年度と比較すると、歳入が1.1%増、歳出が1.4%増となっています。

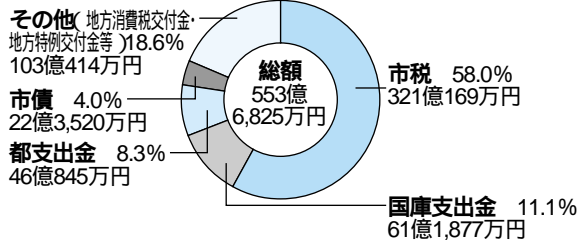
歳入の根幹である市税収入は、前年度比約8億4千万円、2.6%減の321億169万円となっており、平成3年度以降、最も低い水準となっています。

こうした厳しい財政状況の下で、事務事業の見直しや職員の適正配置の推進により経常経費を削減するとともに、国都補助金の獲得などの財源確保に努め、限られた財源の重点的・効率的配分を行いながら、第3次基本計画に基づく、「4つの重点プロジェクト」を中心に、「高環境・高福祉のまちづくり」の実現に向けた取り組みを積極的に推進しました。

なお、「平成15年度各会計決算概要」は、相談・情報センター、図書館で閲覧できるほか、三鷹市ホームページに全文を掲載しています。また、冊子は相談・情報センターで1冊100円で販売しています。

平成15年度決算の概要

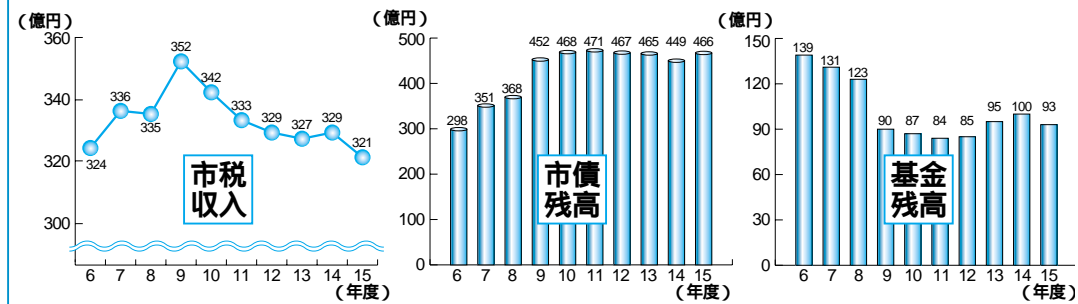
平成15年度一般会計歳入決算状況



一般会計市民負担の状況 (市民1人あたり)

使われたお金 311,613円
納めた市税 186,600円
平成16年3月31日現在 人口172,035人 (外国人登録人口を含む)

過去10年間の市税・市債・基金残高の推移 (一般会計)



一般会計歳入の約6割を占める歳入の根幹で、主なものは、個人市民税、固定資産税です。市税収入は平成15年度決算で、321億169万円(前年度比2.6%減)となっています。

国や銀行などから借り入れた資金のことで、家計のローンにあたるものです。平成15年度末の市債残高は466億1,668万円(前年度比3.7%増)です。前年度と比較して増となっているのは、平成14年度末で解散した武蔵野三鷹地区保健衛生組合の組合債を引き継いだことによるものです。

年度間の財源調整、公園や施設の整備などのために、積み立てを行うもので、家計の貯金にあたるものです。平成15年度末の基金残高は92億8,732万円(前年度比7.1%減)となっています。

平成15年度一般会計歳出款別決算状況と主な実施施策

民生費

高齢者や障がい者、児童などへの福祉施策、生活保護などの経費：208億2,710万円

- ・ 牟礼保育園の整備 1億8,906万円
- ・ 権利擁護センターみたかの開設 443万円
- ・ 痴呆性高齢者グループホーム整備費助成の実施 2,550万円
- ・ 三小児童保育所の整備 1,965万円
- ・ 障害者地域自立生活支援センターぼっぶの開設 958万円

総務費

戸籍、住民票などの市の基本的な業務や、コミュニティセンター、市民保養所、市民センターの運営、広報や交通安全対策などの経費：76億9,909万円

- ・ 情報セキュリティマネジメントシステムの構築 1,183万円
- ・ 「安全安心パトロール」の開始 71万円
- ・ 市民協働センターの設置・運営 1億1,672万円

教育費

小中学校・幼稚園における教育、社会教育およびスポーツ振興などの経費：64億5,130万円

- ・ 第一小学校スーパーリニューアルに係る設計業務の実施 1,470万円
- ・ 六小・四中耐震補強工事費 1億5,026万円
- ・ 普通教室への天井扇風機の設置 2,073万円
- ・ はじめての絵本(ブックスタート)事業の実施 94万円
- ・ 大沢野川グラウンドの開設 1,890万円

総額 536億 833万円

民生費 38.8%
総務費 14.4%
教育費 12.0%
土木費 11.0%
公債費 8.3%
衛生費 7.9%
その他 7.6%

衛生費

保健衛生、ごみ処理、公害対策などの経費：42億1,372万円

- ・ 乳がん検診の充実 1,459万円
- ・ 環境基金の創設 2,200万円
- ・ エコ野菜地域循環モデル事業の実施 372万円

土木費

道路、河川、公園などの整備、緑化対策などの経費：58億7,102万円

- ・ バリアフリー化緊急改善事業の実施 3,552万円
- ・ 三鷹都市計画道路3・4・7号線(連雀通り)の整備 1億3,915万円
- ・ 「バリアフリーのまちづくり基本構想」の策定 513万円
- ・ 市営大沢住宅の建替え 7億7,892万円

公債費

市債の償還のための経費：44億7,650万円

* 平成15年度は高金利債(1億7,491万円)の繰上償還を行いました。

その他

議会、消防、農林、商工費など：40億6,960万円

- 議会費(市議会の運営) 4億5,004万円
- 労働費(勤労者施策) 9,009万円
- 農林費(農業振興施策) 1億5,049万円
- 商工費(商業振興や消費生活充実) 4億3,589万円
- 消防費(防災対策) 23億1,062万円
- その他 6億3,247万円

市債の償還のための経費

44億7,650万円

* 平成15年度は高金利債(1億7,491万円)の繰上償還を行いました。

